

# 第36回放送番組審議会

## 議事録

平成23年6月14日

すまいるエフエム株式会社

番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成23年6月14日 火曜日 午後7時より
- 2 開催場所 志木市本町 フォーシーズンズ志木8F ふれあいプラザ 会議室
- 3 委員の出席 委員の総数 7名
- 出席委員数 5名
- 出席委員の氏名 山谷 真名 委員長
- 富重 淳
- 狩野 悦夫
- 野口 敏明
- 村瀬 栄子

放送事業者側出席者氏名

代表取締役 柏木 恭一

制作・審議会担当 勝村 一介

#### 4 議題

- [報告事項]
1. 東日本大震災時の放送について
  2. 新座市・和光市との災害時協定について
  3. 新番組について
  4. DJスクールについて
  5. その他
- [諮問事項] なし
- [審議事項]
1. 番組「キミに、つながレディオ」について
  2. その他
- [協議事項]
1. その他

#### 5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

#### 6 審議内容

議長 報告からお願いします。

局員 震災後初の開催となる。

大震災については、準備不足等、いろんなことを考えさせられた。

コミュニティー局によっては津波等で被災したところも多かった。

震災当日は、ちょうど生放送中であつたのでニュース等に切り替え、生放送をさらに30分臨時で行った。

スタッフ1人1人の繋がりを感ずることができた。

土・日は態勢が間に合わず通常放送とし、月曜日からは録音番組は中止し、生放送では震災の情報を随時放送、内容は主に、電車等の運行情報と電力、物資の情報等。

計画停電は、グループ分け等によつても起こつたり起こらなかつたりで情報が錯綜していた。その1週間後の月曜日からは、録音番組を復帰させた。

放送に関する苦情は1件、震災後の土・日で通常の番組を放送していたことに対する

お叱り。

震災情報を流したことによる激励は数件いただいている。

朝霞市からの情報は特に無かった。

震災1ヵ月後に新座市から、防災無線があまり機能しなかったようで、FMを利用したいということで防災協定を結ぶこととなった。和光も同じタイミングで、5月24日が新座市、25日が和光市で結んだ。

志木市からも話は出て来ている。そうすると4市と協定を結べることになる。

この地震では準備不足を感じ、反省すべき点が多かった。

問い合わせもあったのだが、災害局免許と言う方法もある。ただこの場合CMが流せなくなる。このため、申請した局では資金面で苦労しているようだ。

新番組に関しては、「大事MANブラザーズバンド」の立川俊之さんの番組をスタートした。

立川さんは埼玉出身。この他、3番組ほど予定がある。

3月の決算については、おかげ様で黒字である。

DJスクールに関しては、他のメジャー局でやられている方を講師に、昨年夏ぐらいから準備をし、今年1月からトライアルで開始していたが、現在7月生の募集を始めている。

これで基礎を学んで、他局にも流れて行って欲しいと思っている。

志木南口にある「居酒屋運送屋」でライブ企画を、5月から第4金曜日に開催している。

(すまいるエフエムで)番組を持つアーティストで、音楽だけにあらず、こういったアーティストとの接点を設けるイベント。

1回目は「ROAD FRIENDS」、2回目は「小田ちはる」で次回6月24日。

ラジオだけでない繋がりを作りたいと思っている。

委員 この震災で、FM放送に関心を持っている人も多いのではと思う。

例えば、市の広報の中で特集を組んで貰えないのか。

委員 8月26日に志木では防災訓練が行われる。防災の日に併せてやれると良い。

この他、市長の声の番組とかあっても良いと思う。

委員 9月1日の防災特集で、FMのアピールをできれば良い。

議長 それでは「キミに、つながレディオ」についてお願いします。

委員 時間は、ゴールデンタイム。

オープニングでの4人でのかけ合いは「うるさい」と感じた。

その後9分頃に、NPO埼玉ネットからの話。前後のことが分からないので、

よく聴かないと何を話しているのかが分からない。

後半では曲が中心、この時、曲紹介がよく分からなかった。

(番組の)出だしがうるさいのが、普通に番組を聴いた場合は、(ラジオを)消してしまう

かも知れない。もっと「掴み」を上手くやって欲しい。

委員 オープニングが賑やかで、うるさいと思った。

田原さんが大阪弁であるのが余計にそう感じさせるのかも。BGMが大きい。

曲終わりですぐ、「森と生物の多様性」ということだったが、内容がよく分からなかった。

よく分からないと感じてしまうと、時間が勿体ない。

曲の切り方のタイミングもあまり良くなく、勿体なく感じた。

講演（部分）については、お客さんのザワザワがうるさく、中で「これを見てください」と言われてもラジオでは意味が無い。

曲紹介が入って来ても、説明がなく何だか良く分からない。

個人的には好みの番組ではない。

委員 訳が分からない、と言う印象であった。

強引な始まり方で、1時間聴くのはきつかった。

インタビュー（講演）も雑音が多く、聴き辛い。

唯一、田原さんの声はメリハリがあった。

この番組の制作委員会の説明が欲しいと思った。

委員 皆さんと同じ意見。

NPO活動のお知らせだと思ったが、聴き辛い部分が多かったので、（リスナーが）離れてしまうかもしれない。

市民活動している人間にとっては良い時間であるので、上手く伝えられるようにして欲しい。

（番組を）いきなり聴いたときに、良く分からない。もう少し考えて質を上げて欲しい。みんな喋るより、メイン彼女1人が話していれば良いのではないかな。

委員 全体的に説明がないと分からない。

ラジオだと途中から聴く人もいるだろうし、車の運転等をしていると、分かるまでに時間がかかる。テレビだとすぐ分かるだろうと思うが、これは2回ぐらい聴かないと分からない。

「森の多様性」については、興味があったので聴けた。

オープニングの話に、内容が無いと思った。新しい情報が欲しい。

後半については、音楽のことだったので落ち着いて聴けた。

講演会の部分は、もっと編集して放送して欲しい。

委員 パーソナリティ自体も、良く分かっていない感じであった。

委員 講演会がいきなり始まった感が強い。このままだと伝わらない。

他の人にも活動に参加して貰おうというのなら、ちゃんと伝えないとダメ。

委員 こういう講演会だ、という説明を入れて欲しい。

委員 講演を無理やり入れている感じなので、余計に訳分からなくなっている。  
もっと工夫を。

委員 話は変わるが、現在テレビで「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない」と言うアニメがやっている。舞台が秩父で、札所などがブームになってきているようだ。  
先日、その秩父へ行って来た。絵が忠実であると思った。  
今度、映画撮影が決まっている「S町物語」では、作者が志木中卒業生だそう。  
(アニメ同様に) 志木の街を忠実に描写して欲しい。  
こういうので町興しをするのも良いのではないか。

その他 今後の審議会について、日程を確認した。  
次回開催予定は、平成23年7月26日。

7 審議機関の答申または改善に対してとった措置  
担当者に報告し、今後の番組制作の参考とした。

8 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、  
方法及び年月日  
6月15日(水)社内にて報告した他、社内掲示を行った。

9 その他の参考事項 なし

社名	すまいるエフエム株式会社
----	--------------